



第341号

平成4年 1月 1992年



八幡市報 やわた

発行 八幡市役所
京都府八幡市八幡園内75
電話 (075)983-1111
編集 企画部秘書広報課

人口 7万6130人 (前月より10人増)
1991年・平成3年12月1日
男: 3万7914人 女: 3万8216人
世帯 2万4783世帯
動き 出生 73人 死亡 26人
(11月分) 転入 295人 転出 332人

八幡第四幼稚園の4歳児81人、5歳児99人が、寒さも吹き飛ばす元気いっぱいのポーズを披露してくれました。次代の八幡を担う児童らが、今年も健康やかに成長してくれることを祈ります。

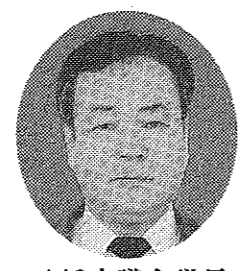


ガンバルぞ!

今年も元気いっぱい

未来を展望し着実に前進を

市制15周年の年頭にあたって



八幡市議会議長 伊藤 俊次

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちたすがすがしい新春をお迎えにたのましました。心からお慶び申し上げます。昭和五十二年に町から市になり、今年で十五周年を迎えます。この間、基本構想に定めた



八幡市長 西村 正男

明けておめでとうございます。新しい年の初め、何よりも先ず、ご家族を大切に心を新たにしながら、さらに未来に向かって、健康を切り開いてゆか、極めて意義深い年であると思っております。かえりみず、新市の基本構想を指針に、緑豊かな文化の都市、心のかよぶ福祉の都市をめざして、たまたたき進んでまいります。市民みなが知恵と力を出し合い、まじり合い、いそいそと進んでまいります。

緑豊かな文化の都市、心のかよぶ福祉の都市をめざして、たまたたき進んでまいります。市民みなが知恵と力を出し合い、まじり合い、いそいそと進んでまいります。

緑豊かな文化の都市、心のかよぶ福祉の都市をめざして、たまたたき進んでまいります。市民みなが知恵と力を出し合い、まじり合い、いそいそと進んでまいります。

緑豊かな文化の都市、心のかよぶ福祉の都市をめざして、たまたたき進んでまいります。市民みなが知恵と力を出し合い、まじり合い、いそいそと進んでまいります。

緑豊かな文化の都市、心のかよぶ福祉の都市をめざして、たまたたき進んでまいります。市民みなが知恵と力を出し合い、まじり合い、いそいそと進んでまいります。

緑豊かな文化の都市、心のかよぶ福祉の都市をめざして、たまたたき進んでまいります。市民みなが知恵と力を出し合い、まじり合い、いそいそと進んでまいります。

緑豊かな文化の都市、心のかよぶ福祉の都市をめざして、たまたたき進んでまいります。市民みなが知恵と力を出し合い、まじり合い、いそいそと進んでまいります。

緑豊かな文化の都市、心のかよぶ福祉の都市をめざして、たまたたき進んでまいります。市民みなが知恵と力を出し合い、まじり合い、いそいそと進んでまいります。

新しいパートナーシップを考えて
市民文化講演会
ほんとうの豊かさとは
講師 暉峻 淑子さん
主催 八幡市・八幡市教育委員会

入場は無料。入場整理券は、1月16日から文化センター、各公民館(市民センター)、社会教育課で発行します。保育ルーム希望の方は、2月5日までに社会教育課(☎983-1111市役所内線453)へ。

2月15日(土) PM1:30/文化センター小ホール

第14回八幡市民
新春のジョギング

コース図

コースの全長は約6kmです

日時・場所 1月12日(日)午前9時、松花堂集合(小雨決行) 開催方法 ウォークラリー(歩く早さを競うのではなく、あらかじめ主催者が設定した時間以内に近くゴールするかを競うもので、子供からお年寄りまで楽しめます。設定時間に近いグループには賞品を進呈。コース 松花堂～走上り～平谷～石清水八幡宮エジソン記念碑前～男山レクリエーションセンター～さつき公園～さくら公園～松花堂 参加方法 当日、直接集合場所へ 問い合わせ 市教委社会教育課(☎983-5111市民体育館内)へ

成人式

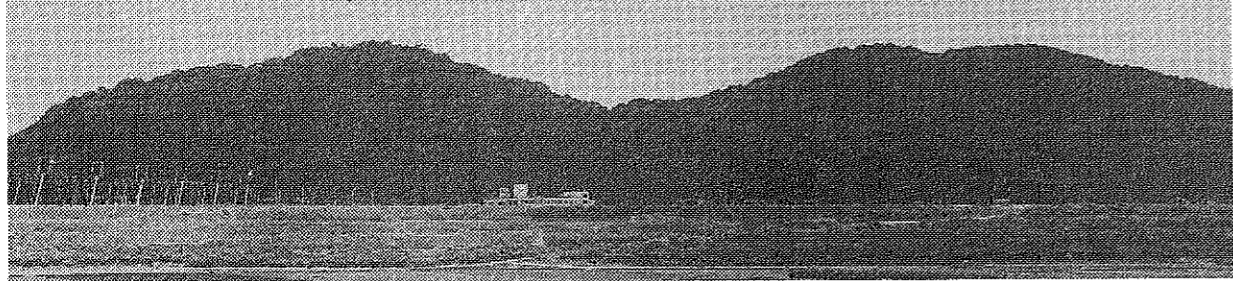
1/15(祝) 午前10時開式 午前9時受付 文化センター大ホール

新しく成人の仲間入りをされるみなさんを祝福する「平成4年八幡市成人式」を1月15日、文化センター大ホールで開催します。対象は昭和46年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた市内在住のみなさんです。式終了後は、新成人のみなさんによる実行委員会が企画した「未来を語るはたちのつどい」が文化センター4階小ホールで開催されます。中学校時代の恩師を囲んで、楽しい語り合いのひとときをお過ごしください。該当するみなさんには、案内状を送付していますが、万一該当するのに届かない場合は、当日直接会場へお越しください。

“人のために” “まち”がある

特集

まちづくりに “一言”

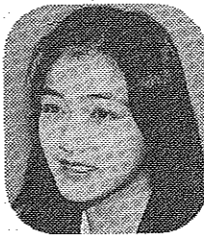


緑の山と豊かな土、そして清らかな水と新しい文化が調和した“まち、へ”

八幡市は、緑豊かな自然環境と、清らかな水と豊かな土が調和した“まち、へ”を創りだす。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。

生きがいの都市

人が住んで50年。そして、連続と継ぐ歴史の中から八幡市が生まれて今年15年目を迎えます。市では、市制施行50年の昭和38年3月、まちの発展の指針となる「八幡市基本構想」を策定。以来、構想に掲げる、緑豊かな文化の都市、心のかなう福祉の都市を入口として、また、「人間優先」の施策の推進を基本理念として、まちづくりに努めてまいりました。人がいて、まちがあり、まちの未来を創造していくの中心は、市民です。そして、人の声を反映させ、まちが最良の環境で発展するための手助けを行政の役割として、このまちに実現させたいと考えています。市民のみなさんとの協力を得て進められていく。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。



若田 美穂 (21)



八幡科手 平畑 勇 (67)

緑豊かな文化の都市づくり

やすらぎの都市

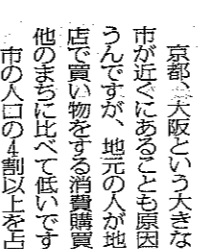
八幡市は、緑豊かな自然環境と、清らかな水と豊かな土が調和した“まち、へ”を創りだす。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。



“人、が生き生きと、” “まち、も生き生きと”



八幡今田 國島 泰則 (34)

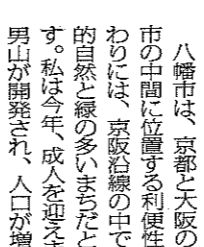


八幡山田 矢用 博子 (43)

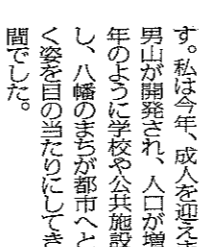
八幡市は、緑豊かな自然環境と、清らかな水と豊かな土が調和した“まち、へ”を創りだす。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。



家族のやすらぎから、”まち、のやすらぎが生まれます”



八幡山田 矢用 博子 (43)



八幡山田 矢用 博子 (43)

八幡市は、緑豊かな自然環境と、清らかな水と豊かな土が調和した“まち、へ”を創りだす。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。

新年にふくらむ夢 まちづくり92

生涯教育と地域活動の拠点 八幡文化ホール 生涯教育と地域活動の拠点として、八幡文化ホールが活用されています。市民のみなさんとの協力を得て進められていく。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。

生涯教育と地域活動の拠点 八幡文化ホール 生涯教育と地域活動の拠点として、八幡文化ホールが活用されています。市民のみなさんとの協力を得て進められていく。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。

防犯上5奈良放水路

八幡排4基目のポンプ設置

内水等の解消を図るため、八幡排4基目のポンプ設置が完了しました。市民のみなさんとの協力を得て進められていく。このまちづくりは、市民のみなさんとの協力を得て進められていく。

年月日	雨量 (mm)	内水 (TP)	排水能力 (t/s)	浸水家屋 (床上下)	合計
元. 9. 3	166/30	10m12cm	52.16	0	0
61. 7. 22	276/43	11m08cm	14.66	34	628
57. 8. 3	133/27	10m92cm	14.66	7	126

※ T P...東京臨海平均海面高を基準にした内水位

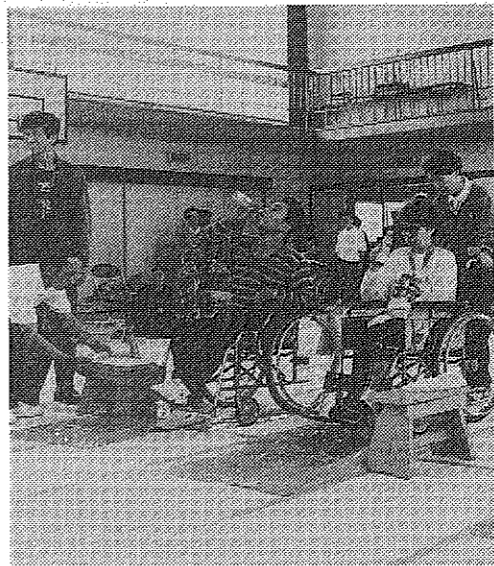
まちづくりに「一言」

「人がいて 「まち」があり



ここに生まれ育った人々と、この地を選んだ人々が、ひとつの「まち」の輪のなかに

たすけあいの都市



たすけあいは「人」の心を育てます



山口 麻子(41)

「たすけあい」は、障害者や高齢者が安心して暮らすための活動です。地域の人々が互いに支え合い、心を通わせることが大切です。



山内 真実(31)

「たすけあい」は、地域の人々が互いに支え合い、心を通わせることが大切です。障害者や高齢者が安心して暮らすための活動です。



山内 真実(30)

「たすけあい」は、地域の人々が互いに支え合い、心を通わせることが大切です。障害者や高齢者が安心して暮らすための活動です。

「たすけあい」は、地域の人々が互いに支え合い、心を通わせることが大切です。障害者や高齢者が安心して暮らすための活動です。



子供からお年寄りまで安心して暮らせる「まち」



山内 真実(34)

「たすけあい」は、地域の人々が互いに支え合い、心を通わせることが大切です。障害者や高齢者が安心して暮らすための活動です。



山内 真実(30)

「たすけあい」は、地域の人々が互いに支え合い、心を通わせることが大切です。障害者や高齢者が安心して暮らすための活動です。



山内 真実(30)

「たすけあい」は、地域の人々が互いに支え合い、心を通わせることが大切です。障害者や高齢者が安心して暮らすための活動です。

心がかよう 福祉の都ぞんぐり

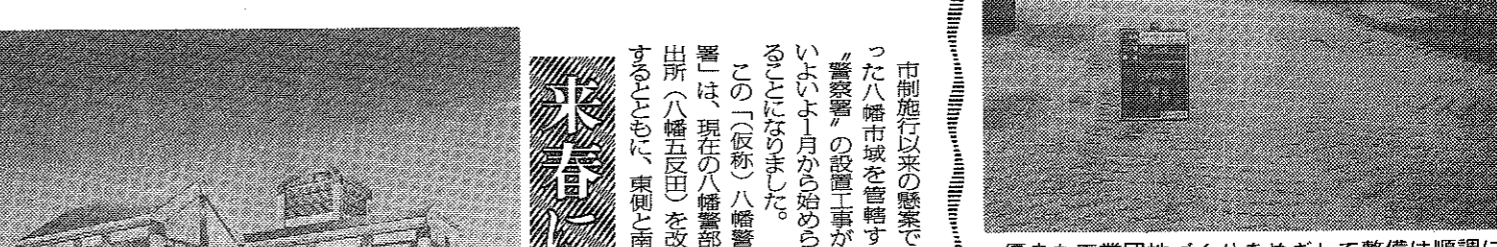
ふれあいの都市

「ふれあいの都市」は、地域の人々が互いに支え合い、心を通わせることが大切です。障害者や高齢者が安心して暮らすための活動です。

「ふれあいの都市」は、地域の人々が互いに支え合い、心を通わせることが大切です。障害者や高齢者が安心して暮らすための活動です。

新年にふくらむ夢 まちづくり ②

待望の「警察署」が実現 新築工事はじまる



優良な工業団地づくりをめざして整備は順調に

市庁舎の増築工事は、市民の待望に応えるため、新築工事はじまりました。新築警察署は、市民の安全を守るために重要な役割を果たします。

自然と体感できる空間へ 市の玄関放生川一帯を修景



放生川親水公園と一体的に整備

市の玄関放生川一帯を修景する工事は、市民の憩いの場を提供するために進められています。自然と体感できる空間を創出することが目指されています。

自然と文化が調和した修景を創出(子図)

